

## 平成 29 年度の取組実績

## 住民検診推進部会

## 1 精密検査受診率向上のための取組方策の検討

○ 市町村の精密検査受診率向上のための取組状況を調査し、対応策を検討した。

<対応策>

- ・市町村は、住民に対し精密検査の必要性の周知を図るとともに、未受診者への再勧奨を推進する。
- ・検診実施機関は受診者に対しがん検診時に精密検査の必要性などを分かりやすく説明する。
- ・精密検査実施機関から速やかに検査結果報告書を受領する。

※ 株式会社キャンサーズキャンの福吉アドバイザーを講師として、研修会「大腸がんの受診率と精密検査受診率の向上について」を実施し、担当者のスキルアップを図った。

## 2 受診率向上に向けた取組み

## (1) 県民に対する意識啓発の推進

10月の「茨城県がん検診推進強化月間」を中心に、各市町村で共通の啓発資材（ポスター、のぼり等）を活用するなど、県民に対しがん検診の重要性の周知や受診勧奨を推進した。

## (2) 個別勧奨・再勧奨の推進

市町村の実情に応じた、個別勧奨・再勧奨を実施した。

## (3) がん検診受診環境整備の推進

地域の実情に応じて、特定健診とがん検診の同時実施、検診時託児サービスの実施、検診予約コールセンターの設置等受診環境の整備に取り組んだ。

参考：県の補助金を活用した市町村の取組み

市町村名	取組内容	市町村名	取組内容
龍ヶ崎市	通知システム改修	稲敷市	乳幼児健診時の普及啓発
常陸太田市	郵送方式大腸がん検診 外	かすみがうら市	健康まつり（講演会）
取手市	特定健診との同時実施 外	鉾田市	個別の受診勧奨
ひたちなか市	個別の受診勧奨 外	河内町	検診時の託児サービス 外
潮来市	個別の受診勧奨	八千代町	コールセンターの設置
常陸大宮市	個別の受診勧奨 外		

## 職域検診推進部会

## 1 受診率向上のための取組み

## (1) 職域におけるがん検診の重要性の周知及び受診勧奨の推進

- 職域がん検診受診促進セミナーの開催  
事業主や企業の人事労務担当者等を対象としたセミナーを開催し、がん検診の受診勧奨の働きかけを行った。
- 茨城県がん検診受診率向上企業連携プロジェクト  
県民に対し、がん検診普及啓発事業を行う民間企業・団体と連携協定を締結し、事業の費用を補助した。また、協定を締結した企業の社員等を対象に研修会を行い、「がん検診推進サポーター」として養成した。

## (2) 従業員が検診を受けやすくするための環境整備の推進

- がん検診受診環境整備奨励金制度  
従業員が検診を受けやすくするための制度を創設した企業等に対し奨励金を支給。
- がん検診推進優良企業・団体表彰  
従業員に対し、受診しやすい環境整備、がん検診の受診率向上に優れた実績のある企業・団体を「がん検診推進強化月間講演会」で表彰した。

## 2 「茨城県がん検診推進強化月間」における普及啓発の推進

- 10月の「がん検診推進強化月間」において共通の啓発資材（ポスター・のぼり・リーフレット）を活用し、広く条例の周知を行うとともに、期間内に関係機関と連携し、がん検診受診促進キャンペーンやがん検診の普及啓発の講演会を開催した。

## 3 職域におけるがん検診の実態把握の検討

- 保険者や事業主ががん検診の受診状況や検診結果等を把握する統一された仕組みがないため、現状として検診受診率・精密検査受診率の算出ができず、職域全体の実態把握は難しい。
- 国においても3次計画において、データ収集の仕組みを検討することとしており、県としても職域検診におけるデータ把握の体制整備、法的な位置付けを引き続き国に要望していく。